

家庭のみなさまへ



# みんなの大木小だより 12月号

【大木1443番地 ☎ 072-459-7344 令和6年11月発行】

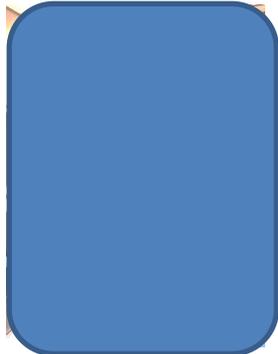


## 創立 150 周年記念式典・大木フェスティバル

～ご来校・ご協力ありがとうございました～

11月2日に行われました「創立 150 周年記念式典」ならびに「大木フェスティバル」へご参加・ご協力いただきまして、ありがとうございました。また、PTA のみなさんには、おいしいカレーを作ってください、ありがとうございました。また多くの方が会場片付けなどのお手伝いをいただき、ありがとうございました。教育長さんから「子どもが中心になって進める素晴らしい式典だった。」とおほめの言葉をいただきました。

なお、当日撮影しました記念写真につきましては、個人懇談会の日に児童玄関で販売いたします。ぜひ、思い出の一枚としてご購入ください。よろしく願いいたします。



## モルックって たのしいね

～長生会のみなさんと いっしょに～

長生会のみなさんと、子どもも大人もモルックで遊びました。5人の子どもたちと4人の保護者のみなさんがいっしょに参加してくれました。

ルールがわかりやすく、子どもも大人も同じように楽しめるのが「モルック」のよいところだと思います。学校をいっしょにつくる家庭、地域、子ども、先生みんなで、「モルック」を楽しむことができればいいなあと思います。

## タオル筆絵手紙にチャレンジ

宮脇先生らをお迎えして、タオル筆絵手紙を描きました。家から持ってきた野菜や果物を中心に素晴らしい作品を作り上げました。この取り組みには、地域の方にもご協力いただきました。



## 大木小学校創立150周年記念事業

# まち・ひと・まなびづくりフォーラム ～大木からの発信～ 『大木小学校150年と重要文化的景観の10年、そして未来へ』

参加申込み

11月25日（月）までにフォームに記入下さい↓

<https://forms.gle/mye2WKfhN8sUCE549>

または、電話にて文化財保護課まで

(072-447-6766 平日8:45～17:15のみ)



日時：令和6年12月1日（日）13：30～16：00（開場13：00）

場所：エブノ泉の森ホール レセプションホール 定員200名（事前申込者優先、先着順）

### プログラム

13：30 開会あいさつ 神吉紀世子（京都大学工学研究科建築学専攻教授）

13：40 基調講演「地域のみらい、小学校のみらい～探究という新しい学びとともに～」  
山本健慈（大阪観光大学理事長／元和敬山大学学長）

14：20 最新報告「大木の農村景観（重要文化的景観）と小学校に関する再発見」  
中岡勝（泉佐野市文化財保護課）＋ 神吉紀世子  
毘沙門堂と大師堂、大木の中世と近代に現れる高野・吉野  
国際フィールドスクール2024 シン・大木たんけん（9月）から～  
少し昔⇒戦後新制度期の大木の学校と子どもたちの日々  
さりげない小堂を適切に守る、文化的景観制度の重要性

14：50 クロストーク「みらいの地域、みらいの大木校」  
山本健慈・牧野祐太郎（大木小学校校長）・中岡勝 - 進行：神吉紀世子  
探究の授業「大木たんけん」紹介  
子どもの探究・大人の探究  
都市近郊の農村景観とともにある、学校のみらいへの重要性を、  
探究のまなびをキーワードに語ります

15：50 閉会あいさつ



共催：大木町内会、大木小学校、大木まちづくり協議会

後援：泉佐野市教育委員会

京都大学工学研究科建築学専攻居住空間学講座（JustGrow国際共同研究6）